

令和4年度 海南省立東海南中学校スクールプラン

学校教育目標
 人権と人とのつながりを大切にし、
 自己の可能性を伸ばそうと努力し続ける生徒の育成

めざす生徒像

- | | |
|--|---|
| <p>【海南省】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かながえる子 ・いのちを大切に
大切にする子 ・なかまと助け合う子 ・心も体もけんこうな子 | <p>【東海南中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人とのつながりを大切にする生徒 ・目標を持ち、自ら努力し続ける生徒 ・進んで挨拶や掃除をし、きまりを守る生徒 ・学校や地域に進んで貢献しようとする生徒 |
|--|---|

- 【海南省学校教育方針】
- 1 確かな学力を育成する
 - 2 豊かな心や感受性を育む
 - 3 健康でたくましい心と体を育てる
 - 4 社会の一員としての自覚を育てる
 - 5 教育における重要課題の解決に取り組む
 - 6 学校運営を改善・充実させ教師としての資質・能力を高める

- 【保護者・地域の願い】
- ・勉強も部活も生き生きと前向きにがんばってほしい。
 - ・いじめがなく、安心して楽しく学校生活を送ってほしい。
 - ・学力向上と進路実現に向けて一生懸命がんばってほしい。
 - ・地域と積極的に交流できる生徒になってほしい。

- 【前年度学校評価】
- ・挨拶や掃除、礼儀・規則を守るなどの習慣は定着しており、学校全体に落ち着きと活気がある。
 - ・学力層の差が大きく、個に応じた基礎学力の補充が課題である。
 - ・すべての教科の基礎基本となる読解力の育成が必要である。
 - ・自己実現や進路選択に向けキャリア教育を充実させる必要がある。
 - ・地域の活動やボランティア活動に積極的に参加する必要がある。

- 【生徒の実態】
- ・何事にも真面目に取り組み、学校生活を楽しんでいる生徒が多い。
 - ・学校行事や委員会活動は自治が進み、主体的に活動できている。
 - ・学習面は、頑張る動機付けが弱く向上心が低い生徒が目立つ。
 - ・視野が狭く、内向きの進路意識が強い傾向がある。
 - ・自分の課題を克服するために最後までやりきる姿勢が弱い。

- 【めざす教師像】
- 教育に情熱を傾け、高い向上心を持って学び続ける教師
 どの生徒にも愛情を注ぎ、温かく声かけができる教師
 高い専門性と指導力を持つ教師
 チームの一員として協力し支え合い高め合う教師

- 【研究主題】
- わかる喜びと学力の向上を実感できる授業を目指して
 ～読解力の育成を軸として～

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域に開かれた学校
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎授業力の向上 ◎家庭学習習慣の確立 ◎キャリア教育の充実 ○読解力の育成 ○学び直し等個に応じた支援 ○主体的に学習に取り組む態度の評価の研究 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全員担任制による学級経営 ◎「普段を誇れる東海南」による基盤づくり ◎アクティブステージ(学校で活躍する舞台)の創出 ○自治力を育む生徒会活動 ○道徳教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎基本的生活習慣の確立 ◎運動機会の拡大 ○学校体育の充実 ○健康・安全・食育教育の重視 ○ゲームやSNSの使用についての啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◎三野上小中学校の連携強化 ◎学校運営協議会のシステムの確立 ○地域行事への積極的な参加の推進 ○家庭・地域との連携
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶ゴールに向かってストーリーが繋がる授業と読解力の育成に焦点化した取組 ▶少人数授業、ITでの個に応じた指導と学び直しの工夫 ▶継続的で個に応じた家庭学習課題の工夫 ▶進路選択や自己実現に向けた学習への動機付け ▶自己調整力・継続力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ▶報・連・相・確の徹底 ▶Q-U、いじめアンケートの実施 ▶個々との面談の実施と声かけの徹底 ▶当たり前のレベルを上げる ▶謙虚に聞く姿勢と適切な判断力の育成 ▶生徒会活動や行事での活躍する舞台への後押し ▶一人一役、多様なリーダーの育成 ▶全職員での道徳の授業研究 	<ul style="list-style-type: none"> ▶食事・睡眠などの健康観察簿によるチェック ▶部活動の充実 ▶駅伝や部活の朝練習への参加 ▶柔軟運動や体幹運動、長距離走の強化 ▶主体性や協働を生かした体育の授業 ▶昼のフッ化物洗口活動 ▶ゲームやSNS利用等生徒会での規則作り 	<ul style="list-style-type: none"> ▶小中合同でのビブリオバトルとイングリッシュディの実施 ▶小中合同での読解力育成に向けての研究 ▶地域の清掃活動等のボランティアへの参加 ▶民生児童委員などの各種団体との協力 ▶ななさと・中野上・南野上コミュニティとの連携
指標	<ul style="list-style-type: none"> ▶県学習到達度調査正答率60%以上 ▶教員全員が研究・公開授業を実施する。100% ▶毎日の宿題の提出率90%以上 ▶1年間努力を続けた事一つ以上 	<ul style="list-style-type: none"> ▶学校が楽しい90%以上 ▶いじめ解消率100% ▶道徳の研究・公開授業の実施各学年1人 ▶学校に自分が活躍できる舞台がある 80% 	<ul style="list-style-type: none"> ▶部活動に意欲的に参加した(生徒 90%) ▶生徒一人あたり虫歯発生指数(DMFT) 0.2%以下 ▶スポーツテストE判定0 ▶三点固定の実施100% 	<ul style="list-style-type: none"> ▶三野上小中連携の取組を実践できた(教員90%) ▶地域行事に参加した(生徒70%) ▶中野上小との共同研究会年3回以上

- ①働き方改革の推進。先を見通した業務の効率化やノー残業デーの実施。
- ②行事や分掌の方針・計画など、「前年度通りに」ではなく、現状に合わせ改善する。
- ③新型コロナウイルス感染症への予防は学校で濃厚接触者を出さない対策を徹底する。